

R1.6.25 (火)

鯖江市地域公共交通活性化協議会 第1回議事録

発言者	内容(概要)
会長	<p>(会長挨拶)</p> <p>つつじバスについて、一昨年に再編を行ったが利用が芳しくない。ダイヤに慣れるにつれて少しずつ増加していくことを期待している。利用客からの意見を聞くほか、現在利用されていない方々への宣伝も図っていく必要がある。</p> <p>北陸新幹線が停まらない鯖江として、北陸本線が並行在来線になり特急列車が停まらない状況を見据えて公共交通を考えていく必要がある。現在、二次交通についての整備・将来像についての交通ビジョンを策定中で、並在、福武線、つつじバスだけでなく、乗合タクシーといったものも含めて検討を行っている。</p> <p>(協議事項など)</p> <p>(H30 決算について)</p> <p>質疑なし</p>
村田社長	<p>(南越線について)</p> <p>>再編に伴って北中山公民館まで延伸した南越線(北中山線)について、往復2便ずつ設定したが、ほとんど利用実績がない状況である。越前市側の市民バスについても庄境、赤坂はほとんど利用が見られないため、9月をもって北中山線は廃線とさせていただきたい。</p>
川上座長	<p>>再編を実施する中で通学便など新しい取組に期待をしていたところだったが、実績がほとんどないなかでは廃止も止むを得ないかと思う。</p>
村田社長	<p>>武生高校、武生東高校へ北中山、赤坂、庄境地区から通っている生徒・父兄に向けて2~3回利用促進や周知活動を行ったが力及ばなかった。</p>
川上座長 委員	<p>>沿線にむけた説明は行ってきてもらったとのことだ。</p> <p>>廃止路線は、赤坂~北中山公民館の区間だけなのか。</p>
村田社長	<p>>南越線全体としては違うが、南越線とあわせて再編する池田線もあわせると、廃止路線はその区間のみとなる。</p>
川上座長 事務局	<p>(事業進捗状況について)</p> <p>>ICカードの導入検討についてはどうか。</p> <p>>北陸本線が昨年供用開始されたことに伴い福武線やその他公共交通機関でも導入を進めたいところではあるが、コスト的な課題もあり今後勉強・検討を進めていきたい。</p>

発言者	内容（概要）
川上座長	<p>＞IC カードを導入する場合は市単独ではなく県全域で全国カードを導入するのが、北陸新幹線を控えたなかでひとつの策かと思う。</p>
委員（齋藤氏）	<p>（報告事項について）</p> <p>＞丹南高校生が大勢つつじバスを利用させてもらっている。丹南高校としての入試は今年が最後だったが、高校は来年、再来年と開校しているのでつつじバスの存続をお願いしたい。</p>
川上座長	<p>＞新たに入學してくる生徒さんにも利用促進をしていくことが重要だろう。福井高専は現状で効果的に取り組んでもらっている。</p>
つつじ（相馬さん）	<p>（バス事業者報告）</p> <p>＞つつじ(株)として、1,3,5号車を運行している。1号車は主に河和田線を運行しているが、河和田方面に並行して幹線が走行しているため利用者が減少していると見受けられる。</p>
つつじ（清水さん）	<p>＞土日の便数は平日の約半分になっているが、土日は便数の減少以上に利用者が少ない。バスの利用者が言うには土日のダイヤでは、出かけることができても帰ることができないとのことだ。</p>
越前観光さん	<p>＞越前観光では2,8号車を運行している。減少の傾向としては、既存の利用者が高齢になったり亡くなったりしたことで利用されなくなったようだ。幹線については時刻表の見方が難しいようだ。身内のものが私用でバスを利用しようとしたが、循環線でクスリのアオキにいけなかったり、アルプラザなどは帰りにバスの接続がうまくいかなかったりしているようだ。</p>
鯖江交通さん	<p>＞前2社さんがいったように、土日が出かけても帰れない、思ったような時間に出かけられないなど土日の不便さについてよく意見をもらっている。バスの接続が分からないという意見も聞く。70、80代の方が利用しやすい便数や時間帯を精査してダイヤを整備していったほうがよい。</p>
鯖江高速さん	<p>＞主な利用者は高齢者だが、乗り継ぎ方がわからない、どこで乗り継げるかなど不安で聞いてこられることがおおく、バスに不慣れなことから、乗るのが怖いのだろうなという印象を受けた。乗り継ぎについて、無線で連携して各車で融通を利かせられるように気をつけてはいるが、運行が遅れてどうしても接続できない場合もあり、それを機にその接続をあきらめてしまうお客様もいる。</p> <p>以上</p>